



## 2021年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年11月12日

上場会社名 株式会社小田原機器 上場取引所 東  
 コード番号 7314 URL <https://www.odawarakiki.com>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 丸山 明義  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理部長 (氏名) 佐藤 健一 TEL 0465-23-0121  
 四半期報告書提出予定日 2021年11月12日 配当支払開始予定日 ー  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無  
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年12月期第3四半期の連結業績（2021年1月1日～2021年9月30日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年12月期第3四半期	2,274	△23.2	△67	—	△42	—	△39	—
2020年12月期第3四半期	2,962	△40.2	△98	—	△80	—	△124	—

(注) 包括利益 2021年12月期第3四半期 △23百万円 (—%) 2020年12月期第3四半期 △165百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年12月期第3四半期	△12.72	—
2020年12月期第3四半期	△40.09	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年12月期第3四半期	5,320	3,777	71.0	1,210.46
2020年12月期	5,761	3,841	66.7	1,235.43

(参考) 自己資本 2021年12月期第3四半期 3,777百万円 2020年12月期 3,841百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年12月期	—	0.00	—	15.00	15.00
2021年12月期	—	0.00	—	—	—
2021年12月期（予想）	—	—	—	15.00	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2021年12月期の連結業績予想（2021年1月1日～2021年12月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,352	△8.9	126	△32.6	124	△41.8	98	△26.1	31.55

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年12月期3Q	3,121,600株	2020年12月期	3,110,100株
② 期末自己株式数	2021年12月期3Q	989株	2020年12月期	989株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年12月期3Q	3,115,977株	2020年12月期3Q	3,102,529株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであります。実際の業績は、今後、様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、長期化する新型コロナウイルス感染症の影響を受け、依然として厳しい状況で推移いたしました。足下では、ワクチン接種の促進等感染拡大防止に向けた政策による感染者数の減少も見られ景気持ち直しが期待されるものの、先行きは依然として不透明な状況にあります。

当社グループ製品の主要市場である路線バス業界においては、設備投資に対して依然として慎重姿勢であることから低調に推移いたしました。

このような状況のもとで当社グループは第2四半期連結累計期間に引き続き関西圏における運賃箱の代替需要等の取り込みに努めてまいりました。しかし市況悪化の影響を避けることは難しく売上・利益ともに低調に推移いたしました。

その結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は2,274,921千円（前年同四半期比23.2%減）、営業損失は67,403千円（前年同四半期は98,842千円の営業損失）、経常損失は42,319千円（前年同四半期は80,845千円の経常損失）、親会社株主に帰属する四半期純損失は39,634千円（前年同四半期は124,381千円の親会社株主に帰属する四半期純損失）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の流動資産は、前連結会計年度末に比べて364,177千円減少し、4,346,923千円となりました。これは主に、現金及び預金が324,479千円増加したものの、売掛債権が968,066千円減少したことによるものであります。

当第3四半期連結会計期間末の固定資産は、前連結会計年度末に比べて77,157千円減少し、973,422千円となりました。これは主に、投資有価証券が85,350千円減少したことによるものであります。

当第3四半期連結会計期間末の流動負債は、前連結会計年度末に比べて373,640千円減少し、1,083,441千円となりました。これは主に、電子記録債務が265,162千円減少したことによるものであります。

当第3四半期連結会計期間末の固定負債は、前連結会計年度末に比べて4,000千円減少し、459,514千円となりました。

当第3四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に比べて63,693千円減少し、3,777,389千円となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点での2021年12月期の業績見通しにつきましては、2021年2月12日に決算短信で公表した内容から変更ありません。なお、業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後、様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,868,041	2,192,521
受取手形及び売掛金	1,737,653	776,828
電子記録債権	26,036	18,795
有価証券	50,135	79,994
商品及び製品	6,080	—
仕掛品	697,566	713,419
原材料	282,052	490,825
その他	57,563	80,885
貸倒引当金	△14,030	△6,347
流動資産合計	4,711,100	4,346,923
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	162,680	159,158
機械装置及び運搬具(純額)	11,194	8,780
土地	217,991	217,991
その他(純額)	48,086	72,405
有形固定資産合計	439,952	458,335
無形固定資産		
のれん	101,715	75,901
その他	101,322	95,807
無形固定資産合計	203,037	171,708
投資その他の資産		
投資有価証券	288,022	202,672
繰延税金資産	46,843	65,492
その他	96,910	99,399
貸倒引当金	△24,186	△24,186
投資その他の資産合計	407,589	343,377
固定資産合計	1,050,580	973,422
資産合計	5,761,680	5,320,345

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	304,908	239,788
電子記録債務	380,342	115,180
短期借入金	380,000	380,000
1年内返済予定の長期借入金	33,480	33,480
未払法人税等	3,108	18,996
賞与引当金	35,438	81,263
製品保証引当金	131,386	80,219
受注損失引当金	821	6,017
その他	187,596	128,496
流動負債合計	1,457,082	1,083,441
固定負債		
長期借入金	129,290	104,180
役員退職慰労引当金	4,908	6,247
退職給付に係る負債	239,389	259,376
資産除去債務	19,596	19,656
その他	70,330	70,053
固定負債合計	463,514	459,514
負債合計	1,920,597	1,542,955
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	327,160	330,328
資本剰余金	307,160	310,328
利益剰余金	3,159,362	3,073,090
自己株式	△513	△513
株主資本合計	3,793,169	3,713,234
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	47,914	64,155
その他の包括利益累計額合計	47,914	64,155
純資産合計	3,841,083	3,777,389
負債純資産合計	5,761,680	5,320,345

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年9月30日)
売上高	2,962,399	2,274,921
売上原価	2,298,746	1,496,901
売上総利益	663,652	778,020
販売費及び一般管理費	762,494	845,423
営業損失(△)	△98,842	△67,403
営業外収益		
受取利息	545	403
受取配当金	2,320	1,967
受取保険料	2,473	8
助成金収入	9,692	14,899
貸倒引当金戻入額	5,724	7,683
その他	2,587	4,941
営業外収益合計	23,342	29,904
営業外費用		
支払利息	4,319	2,820
支払手数料	666	1,999
営業外費用合計	4,985	4,820
経常損失(△)	△80,485	△42,319
特別利益		
投資有価証券売却益	132	—
特別利益合計	132	—
特別損失		
固定資産除却損	162	922
特別損失合計	162	922
税金等調整前四半期純損失(△)	△80,515	△43,242
法人税、住民税及び事業税	9,602	22,105
法人税等調整額	34,263	△25,712
法人税等合計	43,865	△3,607
四半期純損失(△)	△124,381	△39,634
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△124,381	△39,634

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年9月30日)
四半期純損失(△)	△124,381	△39,634
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△40,725	16,241
その他の包括利益合計	△40,725	16,241
四半期包括利益	△165,107	△23,393
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△165,107	△23,393
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（追加情報）

新型コロナウイルス感染症の拡大により、財政状態及び経営成績に及ぼす影響が不透明な状況であり、当社グループの業績にも影響を及ぼす可能性があります。繰延税金資産の回収可能性等の会計上の見積りに関して、当連結会計年度はこの影響も概ね収束するとの仮定に基づき見積りを行っております。なお、当第3四半期連結会計期間における会計上の見積りは最善の見積りであるものの、新型コロナウイルス感染症による影響は不確実性が高いため、収束時期の遅れなど今後の状況の変化により判断を見直した結果、将来の財政状態及び経営成績に影響を及ぼす可能性があります。

## (セグメント情報)

## I 前第3四半期連結累計期間(自2020年1月1日至2020年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 1
	運賃收受機器 事業	システム開発 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	2,810,293	152,106	2,962,399	—	2,962,399
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	100,611	100,611	△100,611	—
計	2,810,293	252,717	3,063,010	△100,611	2,962,399
セグメント損失 (△)	△49,289	△36,110	△85,400	△13,442	△98,842

(注) 1. セグメント損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. セグメント損失の調整額△13,442千円は、主にセグメント間取引消去であります。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

「システム開発事業」セグメントにおいて、新たに設立し事業承継した株式会社アズマを連結の範囲に含めております。これに伴うのれんの増加額は当第3四半期連結累計期間において58百万円であります。

なお、当該のれんの増加額は、暫定的に算出された金額であります。

## II 当第3四半期連結累計期間(自2021年1月1日至2021年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 1
	運賃收受機器 事業	システム開発 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	1,962,443	312,478	2,274,921	—	2,274,921
セグメント間の内部 売上高又は振替高	222	135,531	135,754	△135,754	—
計	1,962,666	448,009	2,410,675	△135,754	2,274,921
セグメント利益又は損失 (△)	△75,315	7,321	△67,993	589	△67,403

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額589千円は、主にセグメント間取引消去であります。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。